

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年2月14日
【四半期会計期間】	第35期第3四半期（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）
【会社名】	株式会社ソリトンシステムズ
【英訳名】	SOLITON SYSTEMS K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鎌田 信夫
【本店の所在の場所】	東京都新宿区新宿二丁目4番3号
【電話番号】	(03)5360-3801
【事務連絡者氏名】	経営管理部長 田嶋 哲人
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区新宿二丁目4番3号
【電話番号】	(03)5360-3801
【事務連絡者氏名】	経営管理部長 田嶋 哲人
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第34期 第3四半期連結 累計期間	第35期 第3四半期連結 累計期間	第34期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高(千円)	7,094,180	7,798,629	10,531,709
経常利益又は経常損失() (千円)	147,185	607,032	487,872
四半期(当期)純利益又は四半期純損失() (千円)	107,276	243,636	288,971
四半期包括利益又は包括利益(千円)	125,466	239,617	271,073
純資産額(千円)	3,442,652	3,978,272	3,879,654
総資産額(千円)	7,657,791	8,302,455	8,328,240
1株当たり四半期(当期)純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額() (円)	21.74	49.37	58.56
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額(円)			
自己資本比率(%)	44.7	47.9	46.4

回次	第34期 第3四半期連結 会計期間	第35期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成24年10月1日 至平成24年12月31日
1株当たり四半期純利益金額(円)	28.51	53.66

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 第34期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

4. 第34期および第35期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。

詳細は、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間について、世界的に経済が減速し不透明感が高かったものの、国内は、政権交代に伴う景気浮揚策への期待感より、株価が上昇し、為替も円安方向に転換したことで、明るい兆しが見えてきております。一方、企業の情報投資につき、一般的に慎重ではあるものの、新しいタイプのサイバー攻撃への対応およびスマートフォンやタブレットPC（以下、「スマートデバイス」）の業務活用の急速な普及に伴い既存情報システムの見直しの動きが出始めており、特に当社が強みをもつセキュリティ分野については需要が顕在化しつつあります。

このような環境下、当社グループの業績は、セキュリティ分野を中心に自社開発製品の販売とサービスによる売上が伸長し、売上高が7,798百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は494百万円（前年同期は営業損失127百万円、622百万円の損益改善）と大幅に改善いたしました。さらに、為替が円安になったことにより、複合金融商品評価益125百万円等を計上したことにより、経常利益も607百万円（前年同期は経常損失147百万円、754百万円の損益改善）と大幅に改善いたしました。以上の結果、第1四半期連結累計期間に特別損失として計上した貸倒引当金繰入額170百万円を吸収し、四半期純利益は243百万円（前年同期は四半期純損失107百万円、350百万円の損益改善）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は7,483百万円（前年同期比12.9%増）、セグメント利益は800百万円（前年同期はセグメント利益150百万円、650百万円の損益改善）となりました。

スマートデバイスの普及が急速に進み、企業のネットワークに接続されるデバイスが多様化、増加する中、これらを安全かつ効率良く業務活用するためのネットワーク認証サーバー（製品名：NetAttest EPS等）や、外部からの不正アクセス被害および社内の情報漏洩等を防ぎ、本人認証を確実に行うセキュリティ製品（製品名：SmartOn等）の売上高が大きく増加いたしました。また、個人所有のスマートデバイスを高度なセキュリティを確保の上、業務でも使用可能にするアプリケーションソフト（製品名：DME）もニーズが高まっており、増収に寄与しております。

映像コミュニケーション事業

売上高は74百万円（前年同期比61.5%減）、セグメント損失は163百万円（前年同期はセグメント損失78百万円、85百万円の損益悪化）となりました。

3G、LTE、WiMAX等の公衆モバイル回線を使用し、リアルタイムに高品質な映像配信を可能とする

「Smart-telecasterシリーズ」について、当第3四半期に在京キー局の多くで採用されるに至っております。なお、当期受注案件については、官公庁向け案件が多く、検収予定時期が第4四半期に偏っているため、前年同期比で売上高が減少しております。

エコ・デバイス事業

売上高は240百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント損失は92百万円（前年同期はセグメント損失113百万円、20百万円の損益改善）となりました。

家電メーカーの業況不振等の影響で半導体製品の需要および受託開発業務が減少し、前年同期比で売上高が減少しております。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の連結資産残高は、前年度末比25百万円減少し、8,302百万円となりました。

流動資産は、前年度末に比べ130百万円増加し、5,936百万円となりました。これは主に売掛金が542百万円および繰延税金資産が62百万円減少した一方、現金及び預金が640百万円並びに前払費用が78百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前年度末に比べ156百万円減少し、2,365百万円となりました。これは主に有形固定資産が96百万円および複合金融商品の評価替え等で投資有価証券が139百万円増加した一方、ソフトウェアが315百万円減少し、貸倒引当金が192百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前年度末に比べ108百万円減少し、3,538百万円となりました。これは主に前受収益が353百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が282百万円および賞与引当金が182百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前年度末に比べ15百万円減少し、785百万円となりました。これは主に退職給付引当金が35百万円増加した一方、リース債務が40百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前年度末に比べ98百万円増加し、3,978百万円となりました。これは主に新株予約権が17百万円減少した一方、利益剰余金が120百万円増加したことによるものであります。

なお、当第3四半期の連結自己資本比率は47.9%（前連結会計年度末比1.5ポイント増）、1株当たり連結純資産額は806円21銭となりました

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題について重要な変更、または新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費は204百万円であり、この他売上原価に算入されているソフトウェア開発費用648百万円と合わせ、開発活動に関する費用の総額は、853百万円でした。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,472,000
計	20,472,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成25年2月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	4,934,722	4,934,722	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	4,934,722	4,934,722	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年10月1日～ 平成24年12月31日	-	4,934,722	-	1,326,500	-	1,247,627

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することが出来ないことから、直前の基準日（平成24年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 100		
完全議決権株式(その他)	普通株式 4,933,800	49,338	
単元未満株式	普通株式 822		
発行済株式総数	4,934,722		
総株主の議決権		49,338	

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社ソリトンシステムズ	東京都新宿区新宿2-4-3	100	-	100	0.0
計	-	100	-	100	0.0

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,092,674	2,732,766
受取手形及び売掛金	2,193,839	1,651,111
リース投資資産	232,076	191,701
商品及び製品	535,250	488,047
仕掛品	15,794	31,104
原材料及び貯蔵品	69,468	67,697
前払費用	477,412	555,819
繰延税金資産	207,000	145,000
その他	8,161	104,310
貸倒引当金	25,608	30,991
流動資産合計	5,806,069	5,936,566
固定資産		
有形固定資産	244,664	341,135
無形固定資産		
のれん	10,833	-
ソフトウェア	620,718	305,148
ソフトウェア仮勘定	132,541	193,416
その他	14,673	14,673
無形固定資産合計	778,766	513,238
投資その他の資産		
投資有価証券	698,933	838,309
差入保証金	423,864	335,885
繰延税金資産	328,000	326,000
その他	105,907	261,795
貸倒引当金	57,966	250,477
投資その他の資産合計	1,498,739	1,511,513
固定資産合計	2,522,170	2,365,888
資産合計	8,328,240	8,302,455

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843,036	560,223
短期借入金	500,000	500,000
未払金	247,199	204,346
リース債務	63,298	54,094
未払法人税等	61,933	110,200
前受収益	1,400,490	1,753,737
賞与引当金	320,021	138,007
役員賞与引当金	3,000	-
その他	208,361	218,112
流動負債合計	3,647,340	3,538,722
固定負債		
リース債務	182,962	142,530
退職給付引当金	607,017	642,930
その他	11,265	-
固定負債合計	801,245	785,460
負債合計	4,448,585	4,324,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,252,430	1,372,701
自己株式	51	87
株主資本合計	3,826,506	3,946,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,914	2,021
為替換算調整勘定	30,635	29,508
その他の包括利益累計額合計	35,549	31,530
新株予約権	17,598	-
純資産合計	3,879,654	3,978,272
負債純資産合計	8,328,240	8,302,455

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	7,094,180	7,798,629
売上原価	4,755,562	4,809,816
売上総利益	2,338,618	2,988,812
販売費及び一般管理費	2,466,010	2,493,871
営業利益又は営業損失()	127,391	494,941
営業外収益		
受取利息	495	332
受取配当金	820	48
通貨オプション評価益	-	26,683
複合金融商品評価益	6,150	125,250
持分法による投資利益	414	769
貸倒引当金戻入額	17,171	-
その他	6,324	2,837
営業外収益合計	31,376	155,921
営業外費用		
支払利息	4,044	2,692
通貨オプション評価損	8,606	-
為替差損	30,370	13,031
貸倒引当金繰入額	-	22,510
その他	8,148	5,596
営業外費用合計	51,170	43,830
経常利益又は経常損失()	147,185	607,032
特別利益		
投資有価証券売却益	39,664	400
新株予約権戻入益	5,141	17,598
特別利益合計	44,805	17,998
特別損失		
投資有価証券評価損	20,443	12,759
減損損失	-	8,333
貸倒引当金繰入額	-	170,000
災害義援金	50,000	-
特別損失合計	70,443	191,092
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	172,823	433,938
法人税、住民税及び事業税	7,452	126,302
法人税等調整額	73,000	64,000
法人税等合計	65,547	190,302
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	107,276	243,636
四半期純利益又は四半期純損失()	107,276	243,636

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	107,276	243,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,052	2,892
為替換算調整勘定	1,390	1,109
持分法適用会社に対する持分相当額	527	16
その他の包括利益合計	18,189	4,018
四半期包括利益	125,466	239,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,466	239,617
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【会計方針の変更等】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
受取手形	3,569千円	3,248千円

(四半期連結損益計算書関係)

貸倒引当金繰入額

当社の元社員による横領金に係る回収不能見込額であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
減価償却費	521,367千円	512,195千円
のれんの償却額	7,499	2,499

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月13日 取締役会	普通株式	123,366	25	平成23年3月31日	平成23年6月27日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月14日 取締役会	普通株式	123,365	25	平成24年3月31日	平成24年6月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ&クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	6,626,828	192,203	275,148	7,094,180
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	6,626,828	192,203	275,148	7,094,180
セグメント利益又は損失()	150,078	78,491	113,321	41,734

2. 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	41,734
全社費用(注)	85,657
四半期連結損益計算書の営業損失()	127,391

(注)全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ&クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	7,483,908	74,083	240,638	7,798,629
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	7,483,908	74,083	240,638	7,798,629
セグメント利益又は損失()	800,679	163,580	92,835	544,263

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	544,263
全社費用(注)	49,322
四半期連結損益計算書の営業利益	494,941

(注)全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、社内リソースの有効活用を目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「ITセキュリティ」、「ITインテグレーション」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の4区分から、「ITセキュリティ&クラウド」、「映像コミュニケーション」及び「エコ・デバイス」の3区分に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期 純損失金額()	21.74円	49.37円
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (千円)	107,276	243,636
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	107,276	243,636
普通株式の期中平均株式数(株)	4,934,651	4,934,540

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、前第3四半期連結累計期間は潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、また当第3四半期連結累計期間は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月14日

株式会社ソリトンシステムズ
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 井上 秀之 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 谷口 公一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ソリトンシステムズの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ソリトンシステムズ及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。